

宮崎県テニス協会 一般大会 申込み要領

【申込要領】 郵送) 〒 880 - 8545 宮崎市 山崎町浜山 シーガイアテニスクラブ内 宮崎県テニス協会

1) 申込先 ホームページ) <http://www.mtennis.org/>

メール) mtennis@mtennis.org

所定の申込用紙に必要事項記入の上、郵送・ホームページ・メールでお申込みください。

2) 申込方法 メールの場合は、所定のエクセルファイル申込用紙にてお願いします。

* 仮ドローの必要な方は、宛名を記入した返信用封筒(長 3 :12.0 × 23.5cm)に指定金額の切手を貼って同封してください。FAXでの送付はできませんので予めご了承ください。

* **締切日までに参加料が入金されない場合、エントリーが無効となる場合があります。**

* 締切日以降の参加辞退につきましては、参加料の返還はいたしません。

なお、返還に関する費用につきましては、申込者負担とさせていただきます。

3) 振込み先 口座番号 01780 - 6 - 99255 加入者名/宮崎県テニス協会

*** 通信欄に大会名・申込責任者・エントリー数、申込方法を記入してください。**

【問い合わせ】 *連絡が付きにくい場合は、メール又はファックスでお知らせください。

メール mtennis@mtennis.org

電話/ファックス 0985-21-1322

(2) 入金方法

入金は、全て郵便口座振り込みとします。

領収書は、振込票兼領収証に替えさせていただきます。

下記郵便振り込み口座へエントリー代を振り込んでください。

< 記 入 例 >

払込取扱票	
00	口座番号
	0 1 7 8 0 6 9 9 2 5 5
加入者	宮崎県テニス協会
通 信 欄	大会名 申し込み責任者 所属クラブ エントリー シングルス 人 ダブルス 組 申込方法 (郵送、ホームページ、メール、持参)
払込人住所氏名	(郵便番号 880 - 8545) 宮崎市 山崎町浜山 宮崎太郎 (電話番号 0985 - 21 - 1311)
	受 付 局 印

振込票兼受領証	
口座番号	0 1 7 8 0 6 9 9 2 5 5
加入者	宮崎県テニス協会
金額	千 百 十 万 千 百 十 円
払込人住所氏名	(郵便番号 880-8545) 宮崎市 山崎町浜山 宮崎太郎
料 金	受付局日付印
特殊取扱	円

宮崎県テニス協会 ジュニア大会 申込み要領

大会によっては、申込先が違つ場合があります。必ず要項をご確認ください。

【申込要領】 郵送) 〒880-8545 宮崎市 山崎町浜山 シーガイアテニスクラブ内 宮崎県テニス協会

1)申込先 メール) mtennis@mtennis.org

* 所定の申込用紙に必要事項記入の上、郵送・メールでお申込みください。

2)申込方法 メールの場合は、所定のエクセルファイル申込用紙にてお願いします。

* 仮ドローの必要な方は、宛名を記入した返信用封筒(長3:12.0×23.5cm)に指定金額の切手を貼って同封してください。FAXでの送付はできませんので予めご了承ください。

* **締切日までに参加料が入金されないとエントリーが無効となる場合があります。**

* 締切日以降の参加辞退につきましては、参加料の返還はいたしません。

なお、返還に関する費用につきましては、申込者負担とさせていただきます。

3)振込み先 **口座番号 01780-8-131717 加入者名 宮崎県テニス協会ジュニア委員会**

*** 通信欄に大会名・申込責任者・エントリー数、申込方法を記入してください。**

【問い合わせ】*連絡が付きにくい場合は、メール又はファックスでお知らせください。

メール: mtennis@mtennis.org

電話/ファックス 0985-21-1322

(2)入金方法

入金は、全て郵便口座振り込みとします。

領収書は、振り込み票兼領収証に替えさせていただきます。

下記郵便振り込み口座へエントリー代を振り込んでください。

口座番号 01780-8-131717 加入者名 宮崎県テニス協会ジュニア委員会

< 記入例 >

00		払込取扱票	
口座番号		金額	
01780=8=	131717	千	百
加入者 宮崎県テニス協会ジュニア委員会		料	金
通信欄	大会名		
	申し込み責任者 所属クラブ		
	エントリー シングルス 人 ダブルス 組 申込方法 (郵送、ホームページ、メール、持参)		
払込人	(郵便番号 880-8545) 宮崎市 山崎町浜山 住所 宮崎太郎	受付局	印
氏名	(電話番号 0985-21-1311)		

振込票兼受領証	
口座番号	金額
01780=8=	千
131717	百
加入者 宮崎県テニス協会ジュニア委員会	十
金額	万
払込人住所氏名	円
(郵便番号 880-8545) 宮崎市 山崎町浜山 宮崎太郎	受付局日付印
料金	
金	
円	
特殊取扱	

ジュニア選手の参加心得

(1) トーナメントの円滑な運営に対する協力

- A トーナメント当日は、試合指定時刻に十分余裕のあるよう会場に到着し、競技本部に出席を報告して、試合がいつでも行えるよう準備待機すること。
 - B 試合コートが割り当てられるまでは、本部近くに席を取ってること。
 - C 会場を離れる場合は、次の試合の時刻又は日程を、本部で確認すること。
 - D 予定された試合には、必ず会場に行くこと（雨天の場合も集合）。
- 以上のように、トーナメントを円滑に運営できるよう、みんなで協力すること。

(2) 服 装

- A 上着についてはTシャツ以外、特に定めません。テニスプレイヤーとしてふさわしいものを着用して下さい。<色については特に定めません。>
- B 下については男子ショートパンツ、女子ワンピース、スカート又はショートパンツで行って下さい。（トレーニングウェアの下はウォーミングアップ時の着用は認めます）ただし気象状況によってはレフェリーの判断により、トレーニングウェア着用で試合を許可する場合があります。

(3) 試合中の選手心得

- A 選手は、日本テニス協会が公式に定めた諸規則をよく理解し、これに従わなければいけない。
- B 試合中、選手は他からいかなる場合もアドバイスを受けてはいけないし又選手の父兄、友人、コーチあるいは観客と話し合ってははいけない。この規定に違反した選手は失格される場合がある。
- C 次のようなことは、スポーツマンシップに反した行動とみなされ、何らかの罰則もしくはトーナメントの失格に値する。
 1. どなったり、みだらな言葉を口にする事。
 2. かんしゃくを起こす事。
 3. ひどい悪口を言う事。
 4. いやらしい態度をとること。
 5. 怒ってラケットを投げたり、何かにぶついたりすること。
 6. 怒ってボールを投げつけること。
 7. 相手をだますこと。
 8. わざと、ぐずつくこと。
 9. 大声を出したり、腕やラケットを振り回したり、音を立てたりして、わざと相手の気を乱すこと。
- D 隣り合ったコートで試合が進行している時は、そのコートの選手達にも、自分がそうして欲しいと思うと同様な礼儀を尽くさない。プレーの進行中はそのコートのそばに近づいたり、後方を歩いたりしてはいけない。また、プレーが進行中に自分のボールのことをたずねたり、隣のコートにボールを返したりしてはいけない。

(4) 礼 儀

- A 試合が終わった時、握手し、相手が勝ったならば祝福をしてあげなさい。

セルフジャッジのやり方

1. 選手は、ネットより自分の側のボールのすべてについて判定しなければならない。あやふやな場合は、すべて相手方に有利になるよう判定しなければならない。
2. 「アウト」や「レット」のコールは、瞬間的にしなければならない。
遅れたり、あやふやなコールをすることは、それがはっきり分からなかったことを意味し、アウトをコール出来なかったボールは、サービスボールも含めてグッドであるとみなして判定しなければいけない。
それをレットにしてはいけないし、また観客に聞いてもいけない。
3. サーバーはポイント及びゲームカウントをコールせねばならない。
4. プレーの妨げになるような球が来た時は、プレーの進行中に直ちにレットのコールをすること。ポイントが終わってからではコールできない、またプレーの妨げにならない限り、他方からのそれ球を理由にレットをコールしてはいけない。アンパイアがいる場合には、プレーが停止されるべきかどうかの判断は、アンパイアが決定する。

NO - Ad (ノアドバンテージ) スコアリング方式

各ゲームとも4ポイントを取ったプレイヤーがそのゲームの勝者となる。
3ポイントオールになったときは、次のポイントがそのゲームを決定する。
双方のプレイヤーともゲームポイントとなる。その第7ポイントではレシーバーに左右のコートの選択権がある。

7ポイントタイブレーク

シングルス：

- A. 2ポイントの差をつけて7ポイントを取ったプレイヤーが、そのゲーム及びそのセットの勝者となり、6ポイント・オールとなったときは、一方のプレイヤーが2ポイントの差をつけるまで続けられる。タイブレークゲームでは数字上の得点(0.1.2.3.4....)が用いられる。
- B. サーブする順番のプレイヤーが第1ポイント目にサーバーとなり、相手方のプレイヤーは第2、第3ポイント目にサーバーとなり、以後そのゲーム及びそのセットの勝者が決まるまで各プレイヤーは2ポイントずつ交互にサーブする。
- C. 第1ポイント目のサービスは右コートから始め、以後の各サービスは左右コート交互に行う。サービスを間違った側のコートから行い、それに気づかなかった場合、その間違ったサービスから生じたすべてのプレーは有効であるが、気が付き次第、位置の誤りは直すものとする。
- D. プレイヤーは各6ポイントごと及びタイブレークの終わった時点でエンドを交代する。
- E. タイブレークはボールチェンジに関し、1ゲームに数える。ただしボールチェンジがタイブレークの始まる時点に来た場合は、それを次のセットの第2ゲームまで延ばす。

ダブルス：

ダブルスにおいてもシングルスの手順が適用される。サービスをする順番のプレイヤーが第1ポイント目のサーバーとなり、以後そのゲーム及びそのセットの勝者が決まるまで、各プレイヤーはそのセットで行われたと同様の順序で2ポイントずつサーブする。

サービスのローテーション：

タイブレークで最初にサーブしたプレイヤー(ダブルスの場合は組)は次のセットの第1ゲームでレシーバーとなる。